

## 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成26年度 講義要目(シラバス)

科目名	建築・都市計画先端演習
英文名	Advanced Practice on Architectural Planning and Design, and Town Planning
学部学科	先端科学技術研究科 建築・建設環境工学専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	吉村 彰

目的概要	教育施設を中心に論考する。現在の小・中学校および高等学校施設は、戦後、新しい教育理念のもと整備されてきたが、そもそも近代的教育制度は明治の学制とともに発展してきた。近代国家を目指す明治政府は、欧米から多くの制度を導入、戦後もGHQの指導でスタートした経緯がある。しかし今日、戦後60数年が経過し我が国は未曾有の少子高齢化、人口減少社会を迎えている。その結果、市町村合併、学校の統廃合が進みつつある。このような時代背景を踏まえ、今後どのような施設整備が必要なのか検討することは重要な課題である。そこで、歴史的視点・観点を踏まえ、これまでの学校建築の歩みを振り返る。それと同時に、施設計画の歩みと今日的課題を踏まえて今後のあり方を考察演習する。
教科書名	世に出版されている教育史、および学校建築計画
参考書名	講義で紹介する
評価方法	平常の取組、資料収集への熱意など研究に取り組む態度。実社会で取り組まれている実例を分析しその成果をまとめる能力。その中から課題を抽出し、研究論文にまとめて発表する能力など、レポート、発表論文の結果を1:2で評価する。
テーマ・内容	1.我が国の教育史、学校建築計画史、また各地で実践されている実例の収集を通じ、資料収集を行う。 2.収集した文献をもとに、発表、討論を行いながら論考を進める。 3.論考を進める中から自らの論文テーマを見出し、新しい時代の学校建築像をまとめる。その上で、論文テーマを構築し内容の構成を組み立てる。
E-Mail address	<a href="mailto:ayoshi@mail.dendai.ac.jp">ayoshi@mail.dendai.ac.jp</a>
履修上の注意事項・学習上の助言	特になし。